

2011
 体育祭スローガン

平成23年9月10日(土)
 第二中学校体育祭

輝～二中人の魂よ 今こそ解き放て～

総合優勝

赤軍

競技の部
 1位 緑軍

応援の部
 1位 赤軍

パネルの部
 1位 赤軍

衣装の部
 1位 黄軍

9月10日(土) 心配された残暑も落ち着いた曇り空の下、第二中学校体育祭を開催いたしました。生徒たちは3年生のリーダーを中心に、競技に応援に全力で取り組んでいました。

開会のあいさつ

体育祭実行委員長 渡辺 貴之

今日は待ちに待った体育祭です。今日この日まで各軍団(赤・黄・緑の3軍)に分かれて活動してきました。どの軍団も体育祭に向けての前向きな姿勢を、軍団色決めのおかげから感じることができました。全校練習のときも日に日に良くなっていくのを感じ、応援練習にもどんどん熱が入っていくのがわかりました。今年の体育祭を、今までの体育祭を超えるものにしていきましょう。

体育祭を迎えるまでに、今年はいろいろなことがありました。3月には東日本大震災、7月には記録的な豪雨がありました。今でも、普通にグラウンドで遊んだり、勉強したりできない人たちがいます。そのことを考えると、今日無事に体育祭を行うことができ本当に良かったです。体育祭を行うに当たって、いろいろな人の支えがあったことを忘れないでください。

今年の体育祭のスローガンは「輝～二中人の魂よ 今こそ解き放て」です。全校生徒一人一人が輝けるような体育祭にしましょう。そして、全員が今までやってきた成果を全て出し切り、完全燃焼できるように、力を合わせて、楽しく、元気よく、協力して最高の思い出に残るような体育祭を、今日は作りあげましょう。



女子全員種目 騎馬戦



男子全員種目 棒倒し

体育祭を終えて

各軍リーダーの感想を紹介します

赤軍チームリーダー

西潟 克基

自分は赤軍チームリーダーをやりました。最初はなかなかまとまりませんでした。でもみんなが協力してくれたおかげでだんだんまとまってきました。そして総合優勝ができてよかったです。今までついてくれた赤軍のみんな、ありがとう。そして共に戦ってくれた黄軍・緑軍ありがとう。



赤軍パネル

赤軍応援団長

種村 悠斗

自分は応援団長をやって、最初はあまりみんなをまとめることはできませんでしたが、チームリーダーや応援リーダーの協力で、最後にはうまく、みんなをまとめることができました。クラスの「チームワーク」がとても良くなりました。このチームワークを自分たちが中心となり、学校生活に生かしていきます。

赤軍パネル・プラカード長

吉田 るい

私は、パネル長を務め、自分にとって大きな経験となりました。人前に出たり、集団に指示を出すことに不慣れでしたが、自分の立場に自覚をもち、いろいろな人たちに迷惑をかけながらも、役割を全うすることができました。パネル係のみんな、支えてくれたたくさんの人に心底感謝です。ありがとう。

赤軍衣装長

牛腸 真実

衣装長をやって本当に良かったです。学んだことや感じたことがたくさんあり、とても良い経験でした。応援リーダーの人に「ありがとう」と言ってもらえてすごくうれしかったです。1位は取れなかったけど、すごく良い思い出ができました。赤軍の皆さん、ありがとうございました。

黄軍チームリーダー

小島 朔弥

笑顔で始まり笑顔で終わる。これを自分の目標としてやってきました。結果が何位であろうと、笑顔で楽しむことができたのでこの体育祭は成功したんだと思います。きっと順位や賞だけでなく、心に何が残っているかが大切なんだと思いました。

最後に、楽しい体育祭をありがとう！



黄軍パネル

黄軍応援団長

相場 智博

中学校生活最後の体育祭。私はこの体育祭で団長をやり、多くのことを学びました。それは、学年の壁を超えて協力すること、みんなでひとつの目標に向かうことの楽しさです。私はこの体育祭が最高の思い出になりました。協力してくれた全ての人に、感謝の気持ちでいっぱいです。

黄軍パネル・プラカード長

野嶋 遥香

パネル・プラカード製作の中で、下描き、彩色の段階でいろいろと困難がありました。ですがそれらを乗り越えて、あのパネル・プラカードを完成させることができました。結果は2位という悔しいものでしたが、係の皆が協力してくれたからこそ入賞できたのだと思います。ありがとうございました。

黄軍衣装長

小林 優花

私は正直言って黄軍の衣装にあまり自信をもっていませんでした。ですが、すばらしい賞をいただけて本当に嬉しく思っています。これは衣装係みんなのおかげです。そして衣装長としてみんなと活動できたことは、本当に良い経験でした。ありがとうございました。

緑軍チームリーダー**相場 佑輝也**

私は今年の体育祭を、とても楽しんで終えることができました。チームリーダーという役職の中で、緑軍のみんなと活動していた時間はとても充実していました。けがをしてしまった人がいたのは残念でしたがその人たちの分も必死でがんばりました。一生の思い出をありがとうございました。

緑軍応援団長**小林 周平**

僕は応援団長になっていろいろなことを学びました。やる時はちゃんとやるというけじめや、何事にも真剣に取り組むということです。応援団長をやって、今まで自分ができていないところを改めて考えることができるいい機会になりました。ありがとうございました。



緑軍 パネル

緑軍パネル・プラカード長**小林 南葵**

私は緑軍のパネル長をやって、始めの頃は正直私にできるのかと心配でした。しかし、夏休みの体育祭活動に入ってから、皆と楽しくパネル製作をしているうちに、絶対に負けたくないという思いに変わっていきました。賞はとれずに残念でしたがいい思い出になったので良かったです。

緑軍衣装長**外山 智恵**

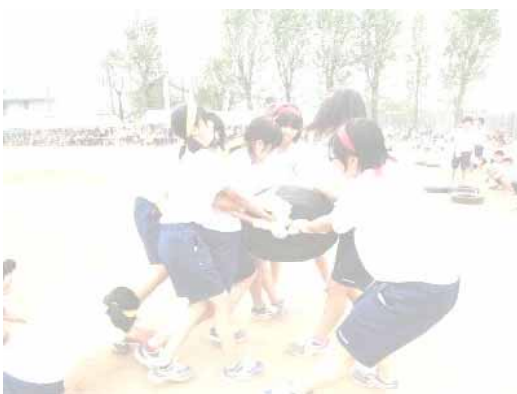
衣装長をやってさまざまなことがありました。衣装を考えるときに意見がバラバラで、私はまとめられるかとても心配でした。でも、みんなが一生懸命考えたおかげで良い衣装ができたし、作業もほかの軍よりも素早くできて本当によかったです。衣装係のみんな、ありがとう！



1年学年種目 大縄跳び



2年学年種目 綱取り



3年学年種目 タイヤ引き



全校種目 大玉送り

閉会のあいさつ

体育祭副実行委員長 宗村 香奈江

皆さん、今年の体育祭はどうでしたか？優勝した軍も、惜しくも優勝を逃した軍も、最高の思い出になったと思います。

今、皆さんはどんな気持ちでいるでしょうか。今までの思いがこみ上げてきて、涙ぐんでいる人も何人かいますね。ここでそっと思いついてみてください。軍団色決めて自分のチームカラーが決まった時のこと・・・赤、黄、緑、この3チームが応援・衣装・パネル・競技作戦それぞれの係に分かれ、チームのために、チームの勝利のために、燃えるような暑さの中でがんばった体育祭の準備活動。

応援団がいてくれたから、最高の応援ができた。衣装係がいてくれたから、今こうして応援団を華やかにできた。パネル係がいてくれたから、私たちの応援席の後ろから背中を押してくれた。競技作戦係がいてくれたから、どの軍が勝ってもおかしくないくらいの競技をすることができた。

結果にはどうしても勝ち負けがあります。

3つの軍が目指していた「総合優勝」。これを目指していく中、時には意見が合わなくて悩んだり、毎日の応援練習での疲れもあり、軍がまとまらなくなったりした時もありました。応援団に気持ちの焦りが出てきた時、軍のメンバーが応援団の声に応えようと必死になった時もありました。たくさんの今までの思いが、こうして結果としてあらわれた今、負けた悔しい気持ち、勝つことができたうれしい気持ち・・・それぞれが今どんな思いでいるかは分かりませんが、私はもう勝ち負けなんてどうでもいいと思っています。

みんながいてくれたし、みんなが協力してくれたし、みんなと一緒に体育祭ができたから、私はもうそれで十分です。

3年生は最後の体育祭でしたが、軍の中心となって応援・競技に取り組む姿は、二中を引っばるリーダーとして、とても頼もしく思いました。

1, 2年生はこの3年生の姿を見て、来年、再来年と素晴らしい二中の体育祭を引き継いでいってください。これからの残りの中学校生活も、全校生徒一丸となって、体育祭で得た団結力を生かしてがんばっていきましょう！



フィナーレ

全校生徒の願いを記した風船が
空高く舞い上がりました



最後に全校生徒で高らかに校歌を！